

先日、第1回「『まち』とともにあゆむ学校づくり懇話会」を開催いたしました。その時の内容をご報告いたします。

平成30年度 第1回 「『まち』とともにあゆむ学校づくり懇話会」記録

○ 日時 平成30年6月9日(土) 15時00分～16時00分

○ 会場 横浜市立丸山台小学校 校長室

○ 参加者 糸氏 晃子 (丸山台小学校 PTA 会長)
荒木 宏子 (丸山台中学校 PTA 代表、文化・スポーツクラブ会長)
坂本 善彦 (いずみプラザ上永谷自治会長)
鶴田 櫻 (放課後キッズクラブ主任指導員)
大谷 英輔 (丸山台中学校 副校長) 伊藤 弘子 (丸山台保育園園長)
新井 篤志 (丸山台小学校 校長) 青柳 英樹 (丸山台小学校副校長)
藤田 健太郎 (丸山台小学校 教務主任) 田島 紀世 (丸山台小学校 総務部副部長)
喜多村美弥子 (丸山台小学校 研究部部長) 広瀬 美香 (丸山台小学校 指導部部長)
諸岡 文昭 (丸山台小学校 児童支援専任)

○ 内容

司会 副校長 記録 藤田

1 学校長挨拶、会員委嘱

・会員委嘱、参加者自己紹介

2 学校から 説明

- ・平成30年度 学校経営方針について (学校長)
- ・特色ある教育活動について (田島・喜多村・広瀬)
- ・学校教育ボランティアについて (諸岡)
- ・年間行事について (藤田)
- ・弁済システムなどについて (諸岡)
- ・その他 (特別支援教室について、幼保小連携について)

3 意見交換

- ・幼稚園、保育園、小学校の連携を図っていく。今年度は、お互いに見学を行い、職員間の連携に重点を置く。
- ・英語の教科化に伴い、時数確保を行う必要がある。来年度より、授業時数を増やす。
- ・英語が増えることに伴い、その他の教科も学習内容の定着が行えるように、授業の改善を行い、子ども自身が、何を学ぶのかという見通しを持てるようにしていく必要がある。
- ・子どもの持久力の低下について、中学校でも課題に感じている。
- ・食の学びについては、小学校でしっかりと行われているので、この学びを中学校でもつなげていきたい。
- ・小中連携の授業参観を通して、道徳の授業の研究が深まっていると感じた。中学校でも授業の研究を深めていきたい。
- ・保育園でも食育を行っている。体験したことを表現できるようしていきたい。
- ・体幹の弱さは保育園でも感じている。小学校との連携で取り組んでいきたい。
- ・丸中、下野庭小、丸小3校でのつながりがとても密接で、スムーズに進学する素地ができている。
- ・次回2月に開催。それまでの様々な行事や学習の様子を見守っていただき、より良い学校経営につながるよう、ご意見をいただきたい。
- ・本日のオープンスクールでも、来校者にアンケートをとっている。年度末だけでなく、何回かのアンケートをとっている。そこでのご意見をいただきながら、学校経営改善に生かしていきたい。